

■令和2年度土地改良施設資産評価データ整備事業連絡会議が開催されました！

2020. 7. 13

本年度実施する土地改良施設資産評価データ整備事業に関して、土地改良区や関係市の理解と協力を得るため説明会を実施しました。今後、令和3年度の複式簿記試行に向けて、過去2か年分の決算処理や事業実績等の会計情報等を確認していく予定です。また、今年度実施する巡回指導計画についても報告しました。

日 時 : 令和2年7月9日(木) 13:30～

場 所 : 東京都農業振興事務所会議室

主 催 : 東京都(農業振興課) 協力 : 水土里ネット東京

議題

(1) 令和2年度資産評価データ整備事業について

- ① 土地改良施設の資産評価マニュアル概要について
- ② 事業の現地調査について
- ③ 事業の成果品イメージについて

本年度実施する資産評価データ整備事業の円滑な推進に向け、次の3項目について説明を行った。
①施設の資産評価手法について、国の定めた「資産評価マニュアル概要」の理解。②連合会が実施する、実績データが不足する水路等の現地調査への協力依頼。③某地区を対象に作成した、土地改良施設台帳を含む成果品のイメージを提供。

(2) 土地改良法一部改正(平成30年)への対応状況について

- ① 全国の土地改良区概要について
- ② 土地改良法一部改正について
- ③ 一部改正に伴う諸規定の整備について

土地改良法改正に伴う、各土地改良区の取り組み状況を確認した。
管内土地改良区では、義務行為とされる貸借対照表の作成や員外監事等の取り組みは実施するが、任意とされる事項は実施しないとしている。

(3) その他(パンフレット等の紹介)

- ① 複式簿記会計システム(会計ソフト)
- ② 水土里保全活動支援事業リーフレット

国が開発した会計ソフト(ミラウドmini)の説明を実施。
多面的機能支援交付金の紹介を、水土里保全活動支援事業リーフレット(都の事業名称)を利用して説明を行った。



会議の様子



大丸用水路